

ワインのおいしい未来をつくる。



ワイン参考資料

1. ワイン消費数量推移（1972年～2013年）1～2
1-1. 消費数量推移	
1-2. 消費数量	
2. ワイン課税数量（出荷数量）推移（2004年～2014年）3
3. ワインの輸入数量推移（2004年～2014年）4～5
3-1. 国別輸入数量推移	
3-2. 国別輸入数量一覧	
4. スパークリングワインの輸入数量推移（2004年～2014年）6～7
4-1. 国別輸入数量推移	
4-2. 国別輸入数量一覧	
5. 主要ワイン消費国の人口一人当たりワイン消費量（2011年）8
6. 全酒類の消費数量10年前との比較（2003年と2013年）9

（この資料に関する問い合わせ先）

キリン株式会社
コーポレートコミュニケーション部
TEL 03(6837)7028

2015年 7月



ワイン消費数量推移（1972年～2013年）①

1-1. 消費数量推移

●ワイン市場は過去最高の“ワインブーム”に突入

1994年にメルシャンが技術とノウハウを結集して開発した、国産ワインで初のフルボトル500円ワイン「ボン・マルシェ」発売が、家庭用市場開拓のさきがけとなりました。また、1996年に「新世界のワイン」シリーズと銘打って発売した、チリ、アルゼンチン、オーストラリアなど南半球産のワインは、1000円前後のリーズナブルな価格と親しみやすい味で、業務用・家庭用市場に浸透しました。

時を同じくして、日本、フランス、アメリカでは主に赤ワインに含まれる成分“ポリフェノール”が健康維持に役立つことが注目され、1997年後半から赤ワインブームが起こり、日本のワイン市場は1998年に爆発的な拡大を見せました。

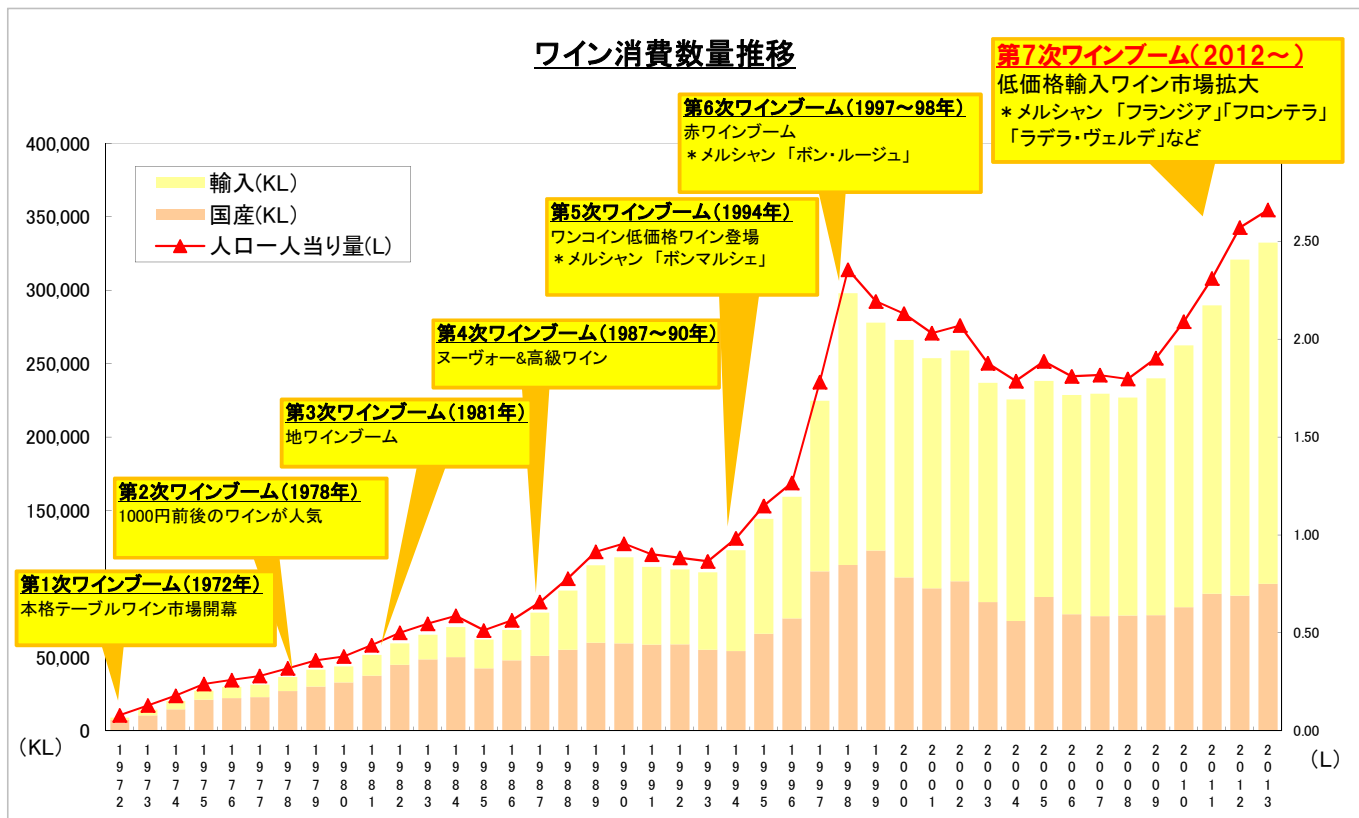
2000年以降ワインは、食事をしながら楽しむ食中酒として、記念日など特別な日だけでなく、さまざまな業態の飲食店などでも楽しめるようになった他、スーパーやコンビニエンスストアでも気軽に購入できるようになり、日常飲まれるお酒として定着しつつあります。

最新のデータとなる2013年の状況では、過去最高の消費数量を2年連続で更新しました。前年と比較した伸長率は、+3.6%とやや緩やかになっていますが、1998年頃に最大となったワインブームを超えて拡大を続けています。輸入ワインではリーズナブルな価格帯のチリを中心とした新世界ワインの台頭が目立ち、国産ワインでは日本産ブドウ100%の「日本ワイン」への人気が高まりました。

●ワイン市場拡大の長期トレンド

日本のワイン市場は、1964年の東京オリンピックから1970年の大阪万国博覧会の時期を黎明期とし、この50年間、日本経済の進展とともに生活様式の変化、特に食生活の多様化と向上に歩調を合わせ、何度かのワインブームを経験し急速に拡大してきました。

さまざまな食べ物と相性がよく、豊富な種類や価格面での選びやすさ、バラエティに富んだ生産国・産地の選択の楽しさ、食生活を豊かに演出したいというお客様のニーズと健康志向が合致し、今日のワイン消費につながっています。



- (注) 1. 国税庁発表資料による
2. 国産・輸入別構成比は課税数量を元にしたメルシャン推定
3. 年度は会計年度(2013年4~2014年3月)
4. 人口一人当りは住民基本台帳により算出(沖縄県分は含まない)

ワイン消費数量推移（1972年～2013年）②

1-2. 消費数量（1972年～2013年）

年度	消費数量(kl)			前年比	構成比		人口一人 当り量(L)	全酒類消費 量に占める割合 (%)
	国産	輸入	合計		国産	輸入		
1972年	7,404	1,582	8,986	136.3%	82.4%	17.6%	0.08	0.16
1973年	10,501	4,044	14,545	161.9%	72.2%	27.8%	0.13	0.25
1974年	14,583	5,727	20,310	139.6%	71.8%	28.2%	0.18	0.34
1975年	21,282	6,143	27,425	135.0%	77.6%	22.4%	0.24	0.47
1976年	22,376	7,459	29,834	108.8%	75.0%	25.0%	0.26	0.47
1977年	22,892	8,596	31,488	105.5%	72.7%	27.3%	0.28	0.48
1978年	27,165	9,445	36,610	116.3%	74.2%	25.8%	0.32	0.54
1979年	30,157	11,612	41,769	114.1%	72.2%	27.8%	0.36	0.63
1980年	33,062	10,903	43,965	105.3%	75.2%	24.8%	0.38	0.66
1981年	37,558	14,104	51,662	117.5%	72.7%	27.3%	0.44	0.76
1982年	45,037	14,457	59,494	115.2%	75.7%	24.3%	0.50	0.85
1983年	48,657	16,830	65,487	110.1%	74.3%	25.7%	0.55	0.91
1984年	50,104	20,564	70,668	107.9%	70.9%	29.1%	0.59	1.00
1985年	42,505	19,637	62,142	87.9%	68.4%	31.6%	0.51	0.86
1986年	48,007	20,771	68,778	110.7%	69.8%	30.2%	0.57	0.92
1987年	51,081	29,362	80,443	117.0%	63.5%	36.5%	0.66	1.03
1988年	55,124	40,412	95,536	118.8%	57.7%	42.3%	0.78	1.16
1989年	59,997	52,780	112,777	118.0%	53.2%	46.8%	0.91	1.32
1990年	59,566	58,620	118,186	104.8%	50.4%	49.6%	0.96	1.30
1991年	58,636	53,051	111,687	94.5%	52.5%	47.5%	0.90	1.20
1992年	58,937	51,021	109,958	98.5%	53.6%	46.4%	0.88	1.20
1993年	55,250	52,661	107,911	98.1%	51.2%	48.8%	0.86	1.10
1994年	54,446	68,458	122,904	113.9%	44.3%	55.7%	0.98	1.27
1995年	66,087	78,207	144,294	117.4%	45.8%	54.2%	1.15	1.50
1996年	76,682	82,740	159,422	110.5%	48.1%	51.9%	1.27	1.65
1997年	108,566	116,208	224,774	141.0%	48.3%	51.7%	1.78	2.39
1998年	112,898	184,985	297,883	132.5%	37.9%	62.1%	2.36	3.15
1999年	122,798	155,026	277,824	93.3%	44.2%	55.8%	2.19	2.91
2000年	104,565	161,503	266,068	95.8%	39.3%	60.7%	2.13	2.80
2001年	96,512	156,136	252,648	95.0%	38.2%	61.8%	2.03	2.65
2002年	101,799	157,232	259,031	102.5%	39.3%	60.7%	2.07	2.70
2003年	87,669	149,273	236,942	91.5%	37.0%	63.0%	1.88	2.60
2004年	74,880	150,663	225,543	95.2%	33.2%	66.8%	1.79	2.50
2005年	91,233	146,974	238,207	105.6%	38.3%	61.7%	1.89	2.64
2006年	79,340	149,305	228,645	96.0%	34.7%	65.3%	1.81	2.58
2007年	78,039	151,488	229,527	100.4%	34.0%	66.0%	1.82	2.60
2008年	78,500	148,379	226,879	98.8%	34.6%	65.4%	1.80	2.70
2009年	78,758	161,358	240,116	105.8%	32.8%	67.2%	1.90	2.70
2010年	84,254	178,221	262,475	109.3%	32.1%	67.9%	2.09	3.08
2011年	93,273	196,396	289,669	110.4%	32.2%	67.8%	2.31	3.41
2012年	92,065	228,720	320,785	110.7%	28.7%	71.3%	2.57	3.76
2013年	100,052	232,346	332,398	103.6%	30.1%	69.9%	2.66	3.87

- (注) 1. 国税庁発表資料による
 2. 国産・輸入別構成比は課税数量を元にしたメルシャン推定
 3. 年度は会計年度(2013年4～2014年3月)
 4. 人口一人当りは住民基本台帳により算出(沖縄県分は含まない)

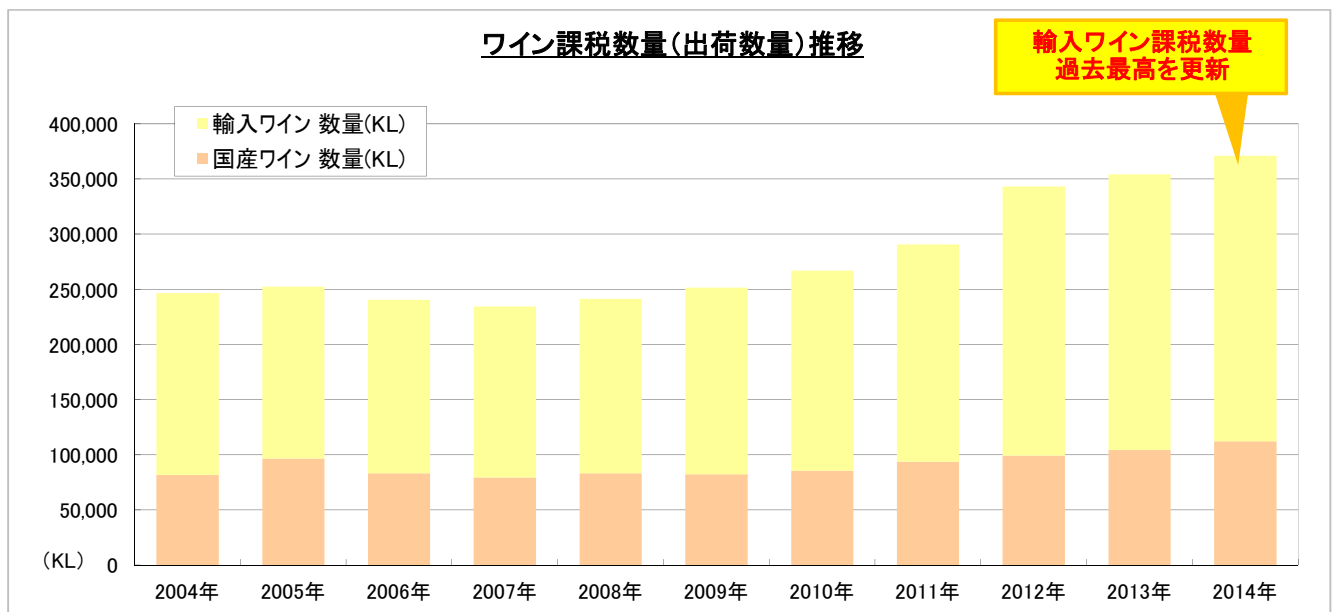
ワイン課税数量（出荷数量）推移（2004年～2014年）

1997年、1998年は爆発的な赤ワイン人気のため、大量に赤ワインが出荷され課税数量を押し上げました。その後減少したものの、2000年以降は堅調に推移しています。

直近の状況では、2012年に第6次ワインブーム以来の30万KLを超える課税数量となり、2014年は、輸入ワインの課税数量が1998年の数値を超えた2013年に引き続き、過去最高を更新しました。

10年前と比較しても輸入ワインの伸長は顕著で、約6割の増率となっています。

年度	国産ワイン		輸入ワイン		合計		構成比		換算数量(万ケース)	
	数量(KL)	前年比	数量(KL)	前年比	数量(KL)	前年比	国産	輸入	国産	輸入
2004年	81,993	88.4%	164,694	104.1%	246,687	98.3%	33.2%	66.8%	949	1,830
2005年	96,579	117.8%	155,881	94.6%	252,460	102.3%	38.3%	61.7%	1,118	1,732
2006年	83,474	86.4%	157,192	100.8%	240,666	95.3%	34.7%	65.3%	966	1,747
2007年	79,681	95.5%	154,835	98.5%	234,516	97.4%	34.0%	66.0%	922	1,720
2008年	83,432	104.7%	157,945	102.0%	241,377	102.9%	34.6%	65.4%	966	1,755
2009年	82,533	98.9%	169,186	107.1%	251,719	104.3%	32.8%	67.2%	955	1,880
2010年	85,731	103.9%	181,173	107.1%	266,904	106.0%	32.1%	67.9%	992	2,013
2011年	93,769	109.4%	197,143	108.8%	290,912	109.0%	32.2%	67.8%	1,085	2,190
2012年	99,279	105.9%	243,999	123.8%	343,278	118.0%	28.9%	71.1%	1,149	2,711
2013年	104,448	105.2%	249,879	102.4%	354,327	103.2%	29.5%	70.5%	1,209	2,776
2014年	112,261	107.5%	259,031	103.7%	371,292	104.8%	30.2%	69.8%	1,299	2,878
10年前比較	—	136.9%	—	157.3%	—	150.5%	—	—	—	—



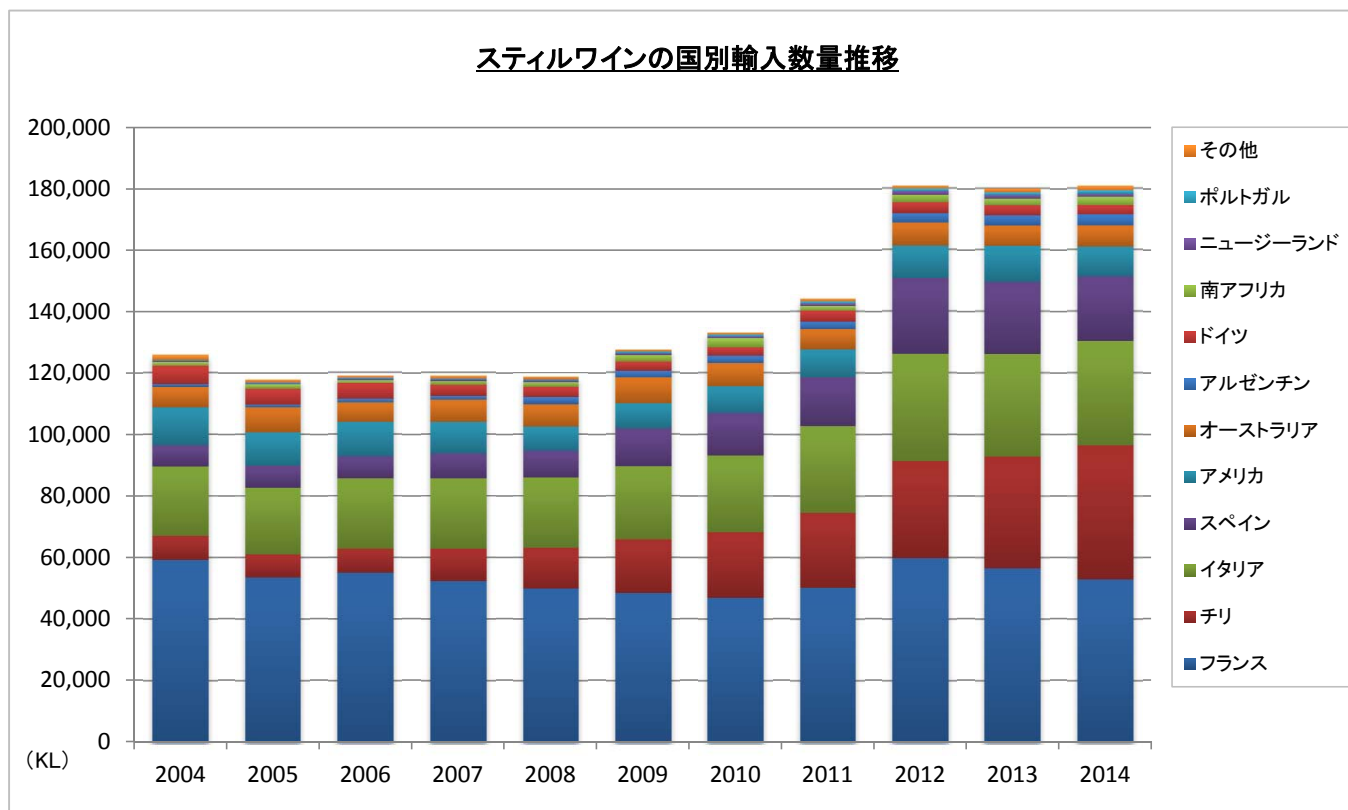
- (注) 1. 国税庁発表資料による
 2. 年度は暦年(2014年1～12月)
 3. ケース数は、国産は720ml×12本入り、輸入は750ml×12本入りで換算

スティルワインの輸入数量推移 ①

3-1. 国別輸入数量推移(2004年～2014年)

2014年は、チリワインの輸入量が初めて4万kl台を突破しました。2013年時点で2万kl以上あったフランスワインとの差をわずか1年で半分以下に縮め、2014年にはその差は9,296klとなっています。(2014年フランスワイン輸入量は52,991kl)。

輸入ワイン全体に占める構成比も、フランス約29%、チリ約24%、イタリア約19%となっており、ワイン市場へのニーズの多様化がさらに進むものと予想されます。



(注) 1. 財務省関税局調べによる「ぶどう酒(2L未満)」の数量推移
 統計条件が異なるため、スパークリングワインの合計値と足し合わせた場合でも課税数量の合計とは差異が発生
 2. 年度は暦年(2014年1～12月)

スティルワインの輸入数量推移 ②

3-2. 国別輸入数量一覧 (2004年～2014年)

国名		2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
フランス	量kl	59,289	53,762	55,119	52,589	49,982	48,703	47,160	50,455	60,046	56,689	52,991
	前年比	106.1%	90.7%	102.5%	95.4%	95.0%	97.4%	96.8%	107.0%	119.0%	94.4%	93.5%
	構成比	47.0%	45.5%	46.2%	44.2%	42.0%	38.1%	35.3%	35.0%	33.2%	31.5%	29.3%
チリ	量kl	7,933	7,506	8,007	10,518	13,293	17,381	21,335	24,175	31,583	36,435	43,695
	前年比	107.0%	94.6%	106.7%	131.4%	126.4%	130.8%	122.7%	113.3%	130.6%	115.4%	119.9%
	構成比	6.3%	6.4%	6.7%	8.8%	11.2%	13.6%	16.0%	16.7%	17.4%	20.2%	24.2%
イタリア	量kl	22,623	21,644	22,718	22,717	22,807	23,621	24,871	28,260	34,768	33,271	33,835
	前年比	89.0%	95.7%	105.0%	100.0%	100.4%	103.6%	105.3%	113.6%	123.0%	95.7%	101.7%
	構成比	17.9%	18.3%	19.0%	19.1%	19.2%	18.5%	18.6%	19.6%	19.2%	18.5%	18.7%
スペイン	量kl	6,920	7,123	7,182	8,237	8,811	12,301	13,687	15,814	24,656	23,403	21,005
	前年比	105.9%	102.9%	100.8%	114.7%	107.0%	139.6%	111.3%	115.5%	155.9%	94.9%	89.8%
	構成比	5.5%	6.0%	6.0%	6.9%	7.4%	9.6%	10.3%	11.0%	13.6%	13.0%	11.6%
アメリカ	量kl	12,179	10,733	11,133	9,984	7,739	8,098	8,703	9,260	10,550	11,552	9,635
	前年比	100.2%	88.1%	103.7%	89.7%	77.5%	104.6%	107.5%	106.4%	113.9%	109.5%	83.4%
	構成比	9.7%	9.1%	9.3%	8.4%	6.5%	6.3%	6.5%	6.4%	5.8%	6.4%	5.3%
オーストラリア	量kl	6,701	8,231	6,208	7,240	7,352	8,377	7,467	6,405	7,250	6,840	6,790
	前年比	133.1%	122.8%	75.4%	116.6%	101.5%	113.9%	89.1%	85.8%	113.2%	94.3%	99.3%
	構成比	5.3%	7.0%	5.2%	6.1%	6.2%	6.6%	5.6%	4.4%	4.0%	3.8%	3.8%
アルゼンチン	量kl	916	928	1,199	1,390	2,189	2,199	2,439	2,490	3,233	3,090	3,615
	前年比	130.5%	101.3%	129.2%	115.9%	157.5%	100.5%	110.9%	102.1%	129.8%	95.6%	117.0%
	構成比	0.7%	0.8%	1.0%	1.2%	1.8%	1.7%	1.8%	1.7%	1.8%	1.7%	2.0%
ドイツ	量kl	5,750	5,151	5,040	3,597	3,441	2,980	2,922	3,493	3,580	3,324	2,980
	前年比	85.5%	89.6%	97.8%	71.4%	95.7%	86.6%	98.1%	119.5%	102.5%	92.8%	89.7%
	構成比	4.6%	4.4%	4.2%	3.0%	2.9%	2.3%	2.2%	2.4%	2.0%	1.8%	1.6%
南アフリカ	量kl	1,346	1,227	1,047	1,213	1,492	2,207	2,721	1,620	2,423	2,256	2,723
	前年比	89.9%	91.2%	85.3%	115.9%	123.0%	147.9%	123.3%	59.5%	149.6%	93.1%	120.7%
	構成比	1.1%	1.0%	0.9%	1.0%	1.3%	1.7%	2.0%	1.1%	1.3%	1.3%	1.5%
ニュージーランド	量kl	385	404	478	503	563	541	743	783	1,118	1,117	1,150
	前年比	116.0%	104.9%	118.3%	105.2%	111.9%	96.1%	137.3%	105.4%	142.8%	99.9%	103.0%
	構成比	0.3%	0.3%	0.4%	0.4%	0.5%	0.4%	0.6%	0.5%	0.6%	0.6%	0.6%
ポルトガル	量kl	337	349	304	269	399	558	558	640	728	781	966
	前年比	85.1%	103.6%	87.1%	88.5%	148.3%	140.0%	99.9%	114.7%	113.8%	107.3%	123.7%
	構成比	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%	0.3%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.5%
その他	量kl	1,539	840	758	787	719	696	757	960	1,190	1,408	1,490
	前年比	173.9%	54.6%	90.2%	103.8%	91.4%	96.8%	108.8%	126.8%	124.0%	118.3%	105.8%
	構成比	1.2%	0.7%	0.6%	0.7%	0.6%	0.5%	0.6%	0.7%	0.7%	0.8%	0.8%
合計	量kl	126,109	118,110	119,405	119,044	118,937	127,792	133,516	144,355	181,125	180,166	180,874
	前年比	102.4%	93.7%	101.1%	99.7%	99.9%	107.4%	104.5%	108.1%	125.5%	99.5%	100.4%
	構成比	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(注) 1. 財務省関税局調べによる「ぶどう酒(2L未満)」の数量推移
 統計条件が異なるため、スパークリングワインの合計値と足し合わせた場合でも課税数量の合計とは差異が発生
 2. 年度は暦年(2014年1～12月)

スパークリングワインの輸入数量推移 ①

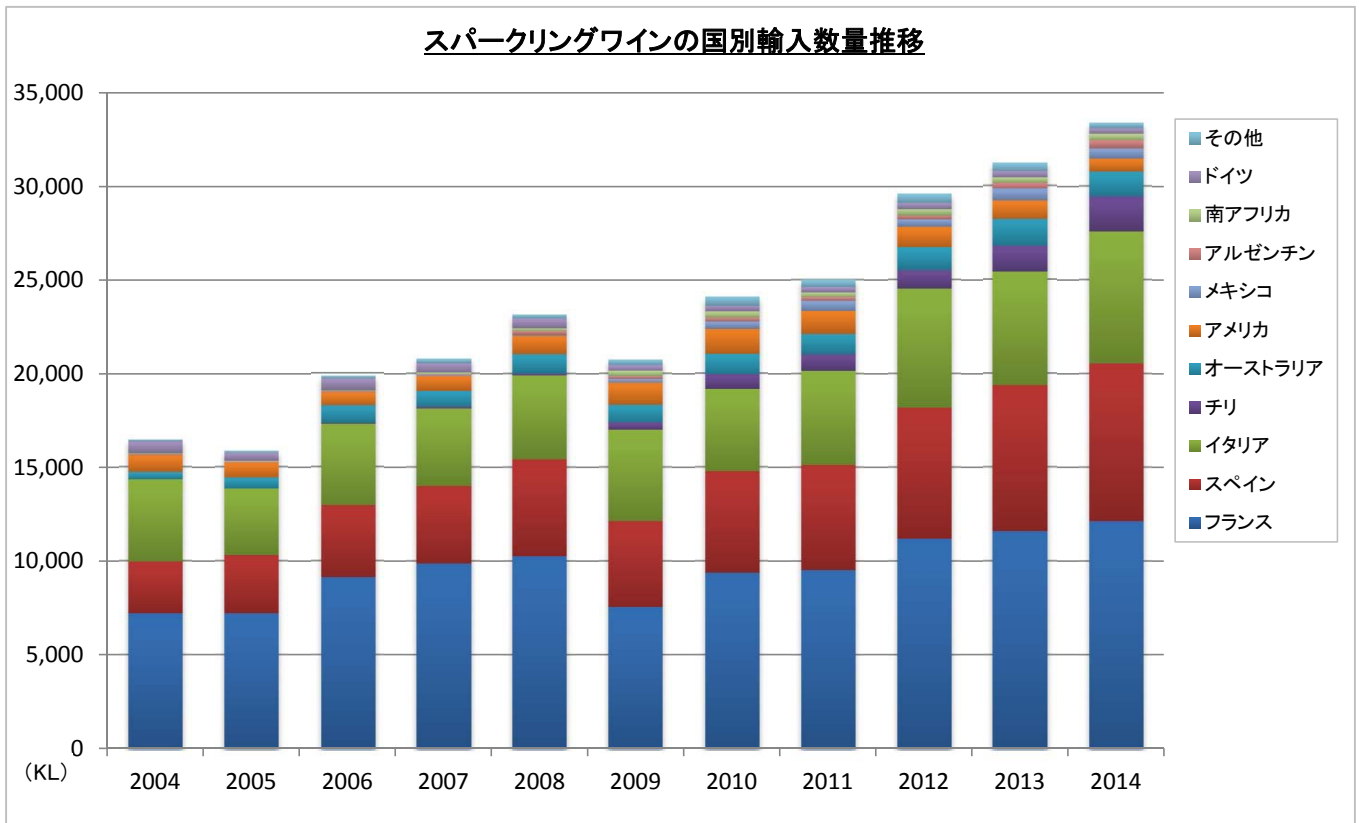
4-1. 国別輸入数量推移(2004年～2014年)

スパークリングワインの輸入量は、景気低迷の影響を受けた2009年頃、高価格帯で苦戦しました。

2010年以降は、主に家庭用市場向けに2000円以下のリーズナブルなスパークリングワインが好調に推移する一方、直近の傾向では高価格帯も堅調となっており、消費の二極化が伺えます。

2014年の実績では全体で前年+7.8%となり、10年前と比較して、約2倍に拡大しました。

景気拡大などが要因となりフランスはシャンパーニュ輸入量が過去最高を記録し、カバを有するスペインも継続的に伸長しています。また、チリ・アルゼンチンなど南米各国のスパークリングワインが、前年+30%以上の伸びとなっています。



- (注) 1. 財務省関税局調べによる「スパークリングワイン(2L未満)」の数量推移
統計条件が異なるため、スティルワインの合計値と足し合わせた場合でも課税数量の合計とは差異が発生
2. 年度は暦年(2014年1～12月)

スパークリングワインの輸入数量推移 ②

4-2. 国別輸入数量一覧 (2004年～2014年)

国名		2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
フランス	量kl	7,221	7,221	9,166	9,898	10,281	7,551	9,407	9,533	11,197	11,630	12,138
	前年比	118.0%	100.0%	126.9%	108.0%	103.9%	73.4%	124.6%	101.3%	117.5%	103.9%	104.4%
	構成比	43.9%	45.7%	46.3%	47.8%	44.6%	36.8%	39.5%	38.4%	38.2%	37.5%	36.3%
スペイン	量kl	2,749	3,127	3,823	4,130	5,189	4,579	5,379	5,604	7,025	7,759	8,406
	前年比	144.2%	113.8%	122.3%	108.0%	125.6%	88.2%	117.5%	104.2%	125.4%	110.4%	108.3%
	構成比	16.7%	19.8%	19.3%	20.0%	22.5%	22.3%	22.6%	22.6%	24.0%	25.0%	25.2%
イタリア	量kl	4,383	3,519	4,349	4,127	4,444	4,879	4,421	5,028	6,357	6,068	7,074
	前年比	113.3%	80.3%	123.6%	94.9%	107.7%	109.8%	90.6%	113.7%	126.4%	95.5%	116.6%
	構成比	26.6%	22.3%	22.0%	19.9%	19.3%	23.8%	18.6%	20.3%	21.7%	19.6%	21.2%
チリ	量kl	5	14	32	83	125	388	751	906	982	1,377	1,852
	前年比	9.4%	280.0%	228.6%	259.4%	150.6%	310.4%	193.6%	120.6%	108.4%	140.2%	134.5%
	構成比	0.0%	0.1%	0.2%	0.4%	0.5%	1.9%	3.2%	3.7%	3.3%	4.4%	5.5%
オーストラリア	量kl	388	572	911	853	1,006	973	1,082	1,085	1,212	1,392	1,336
	前年比	124.4%	147.4%	159.3%	93.6%	117.9%	96.7%	111.2%	100.3%	111.7%	114.9%	96.0%
	構成比	2.4%	3.6%	4.6%	4.1%	4.4%	4.7%	4.5%	4.4%	4.1%	4.5%	4.0%
アメリカ	量kl	911	798	712	794	1,020	1,142	1,359	1,218	1,083	995	690
	前年比	112.7%	87.6%	89.2%	111.5%	128.5%	112.0%	119.0%	89.6%	88.9%	91.9%	69.3%
	構成比	5.5%	5.0%	3.6%	3.8%	4.4%	5.6%	5.7%	4.9%	3.7%	3.2%	2.1%
メキシコ	量kl	0	0	0	37	44	216	397	544	406	631	553
	前年比	-	-	-	-	118.9%	490.9%	183.8%	137.0%	74.6%	155.4%	87.6%
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	1.1%	1.7%	2.2%	1.4%	2.0%	1.7%
アルゼンチン	量kl	42	38	51	47	189	171	191	189	205	323	425
	前年比	79.2%	90.5%	134.2%	92.2%	402.1%	90.5%	111.7%	99.0%	108.5%	157.6%	131.6%
	構成比	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.7%	1.0%	1.3%
南アフリカ	量kl	52	72	66	95	157	259	332	248	327	280	329
	前年比	7.2%	138.5%	91.7%	143.9%	165.3%	165.0%	128.2%	74.7%	131.9%	85.6%	117.5%
	構成比	0.3%	0.5%	0.3%	0.5%	0.7%	1.3%	1.4%	1.0%	1.1%	0.9%	1.0%
ドイツ	量kl	649	417	639	523	514	295	324	285	328	330	320
	前年比	89.6%	64.3%	153.2%	81.8%	98.3%	57.4%	109.8%	88.0%	115.1%	100.6%	97.0%
	構成比	3.9%	2.6%	3.2%	2.5%	2.2%	1.4%	1.4%	1.1%	1.1%	1.1%	1.0%
その他	量kl	99	106	111	205	230	332	483	414	522	470	279
	前年比	267.6%	107.1%	104.7%	184.7%	112.2%	144.3%	145.5%	85.7%	126.1%	90.0%	59.4%
	構成比	0.6%	0.7%	0.6%	1.0%	1.0%	1.6%	2.0%	1.7%	1.8%	1.5%	0.8%
合計	量kl	16,447	15,812	19,794	20,697	23,042	20,526	23,794	24,806	29,317	30,975	33,403
	前年比	118.5%	96.1%	125.2%	104.6%	111.3%	89.1%	115.9%	104.3%	118.2%	105.7%	107.8%
	構成比	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

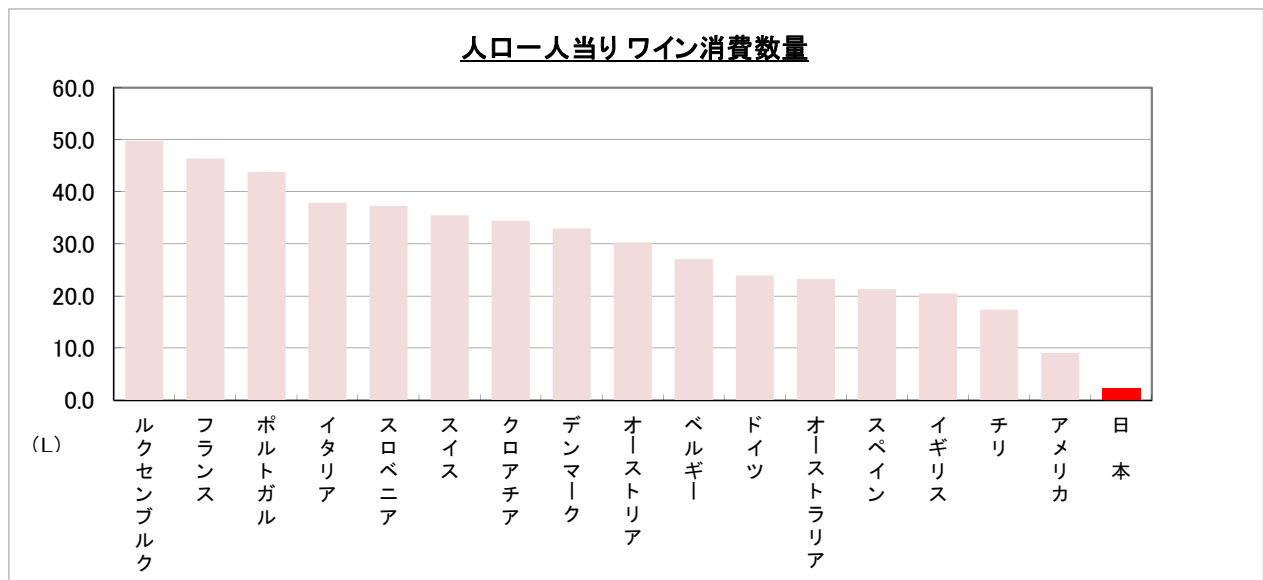
- (注) 1. 財務省関税局調べによる「スパークリングワイン(2L未満)」の数量推移
統計条件が異なるため、スティルワインの合計値と足し合わせた場合でも課税数量の合計とは差異が発生
2. 年度は暦年(2014年1～12月)

主要ワイン消費国の人口一人当り年間ワイン消費量 (2011年)

●ワイン消費量拡大の可能性

全体の消費数量が過去最高になっている一方で、日本人一人当たりの年間ワイン消費量を世界各国と比較するとその数値は依然として小さく※、O.I.V.(国際ワイン・ブドウ機構)がまとめた72カ国のなかでも52位に留まっています。

フランス、イタリアといったワイン伝統国は、減少傾向にはあるものの40L～50Lの消費量を誇り、日本の20～25倍にあたります。日本はワイン新興国と呼ばれているチリ(日本の約9倍)、アメリカ(日本の約4倍)と比較しても未だ低い水準ですが、経年で見ると着実に消費量を伸ばしており、ワインの日常化が今後進んでいくと予測されます。



国 別	ワイン消費数量(L)	対前年増減量
1. ルクセンブルク	49.8	▲3.7
2. フランス	46.4	▲0.2
3. ポルトガル	43.8	▲0.1
4. イタリア	37.9	▲2.8
5. スロベニア	37.3	▲0.2
6. スイス	35.5	▲2.9
7. クロアチア	34.5	▲0.9
8. デンマーク	33.0	▲1.1
9. オーストリア	30.3	1.7
10. ベルギー	27.1	1.3
...		
13. ドイツ	24.0	▲0.5
14. オーストラリア	23.3	▲0.7
...		
18. スペイン	21.3	▲2.3
...		
21. イギリス	20.5	▲0.2
...		
24. チリ	17.4	▲1.5
...		
38. アメリカ	9.1	0.2
...		
52. 日本	2.3	0.2

(注) 1. O. I. V. (国際ブドウ・ワイン機構)発表資料による
2. 年次は2011年

全酒類の消費量10年前との比較 (2003年と2013年の比較)

全酒類の消費数量は、近年、減少傾向にあります。特に清酒、ウイスキー、ブランデーのが顕著で、価格が手ごろな新ジャンルの台頭によりリキュールが大幅に増加しています。

2013年時点で酒類全体の中で大きな割合を占めるのは、ビールとリキュール(新ジャンル)で、この2カテゴリーだけで全体の50%を超える状況です。

●ワイン(果実酒)は食中酒として定着

ワインは2009年以降、毎年消費量が伸びており、外食の場面においてはホテル、レストランに限らずカジュアルな居酒屋などさまざまな業態において取り扱いが増える傾向にあります。

また、スーパーマーケットやコンビニエンスストアにおいても、ワインの品揃えは充実してきています。本格テーブルワインの幕開けから40数年、人口1人あたりの飲用量はまだ年間3Lにも達していない状況ですが、食環境の変化や多様化によりワインはこれからますます伸長し、日常の飲み物として定着するものと推測されます。

●国民一人あたりの飲酒量は以下のとおりです。

ビール	大びん(633ml)	約	33.7本	(10年前は)	約	47.7本)
発泡酒	大びん(633ml)	約	9.4本	(約	30.3本)
新ジャンル	大びん(633ml)	約	30.1本	(約	7.8本)
ビール類計	大びん(633ml)	約	73.2本	(約	85.8本)
焼酎	1.8Lびん	約	4.1本	(約	4.1本)
清酒	1.8Lびん	約	2.6本	(約	3.7本)
ワイン(果実酒)	750mlびん	約	3.5本	(約	2.5本)
ウイスキー	750mlびん	約	1.2本	(約	0.1本)

	2003年(KL)	構成比	人口1人 あたり(L)	2013年(KL)	構成比	人口1人 あたり (L)	10年前 比較
清酒	826,467	9.1%	6.59	580,934	6.8%	4.65	70.3%
合成清酒	63,455	0.7%	0.51	36,525	0.4%	0.29	57.6%
焼酎甲類	486,695	5.3%	3.88	424,850	4.9%	3.40	87.3%
焼酎乙類	434,785	4.8%	3.47	486,428	5.7%	3.89	111.9%
みりん	103,520	1.1%	0.83	104,572	1.2%	0.84	101.0%
ビール	3,783,324	41.5%	30.18	2,664,645	31.0%	21.32	70.4%
果実酒	236,942	2.6%	1.89	332,398	3.9%	2.66	140.3%
甘味果実酒	9,686	0.1%	0.08	9,099	0.1%	0.07	93.9%
ウイスキー	97,782	1.1%	0.78	107,846	1.3%	0.86	110.3%
ブランデー	13,873	0.2%	0.11	6,897	0.1%	0.06	49.7%
発泡酒	2,402,843	26.3%	19.17	747,549	8.7%	5.98	31.1%
原料用アルコール・スピリッツ	38,276	0.4%	0.31	276,041	3.2%	2.21	721.2%
リキュール	579,792	6.4%	4.63	2,103,324	24.5%	16.83	362.8%
その他	42,535	0.5%	0.34	709,995	8.3%	5.68	1669.2%
合計	9,120,025	100.0%	72.76	8,591,118	100.0%	68.74	94.2%

- (注) 1. 国税庁発表資料による(沖縄県分は含まない)
 2. 年度は会計年度(2003年=2003年4~2004年3月、2013年=2013年4月~2014年3月)
 3. 人口一人当りは住民基本台帳により算出(沖縄県分は含まない)